

自然観察NOW

野幌森林公園自然情報

2004. 5. 16 No. 1

北海道ボランティア・レンジャー協議会

森を歩けば

エゾヤマザクラやキタコブシの花が散り、多くの木々の若葉が開き始めました。ヤナギ類の雄株からは花粉を飛ばし終えた雄花が地面に落ちています。オオカメノキの葉が開くのと同時に花も形を現してきました。シラカンバやウダイカンバの房状の雄花が花粉を撒き散らす時期ですので、アレルギー症状をお持ちの方は要注意です。

公園内では色々な野草の花が咲いています。4月から咲いているエゾエンゴサク、ニリンソウの株があちこちで見られます。よく見ると、可憐なヒメイチゲに気付くでしょう。雪が解けて一番に出たフキノトウで茎立ちしているのは雌株です。雄株は枯れてしまいました。

ウグイスの鳴き声を聞くと、春本番を感じます。藪の中からヤブサメの「シシシシ…」との声がします。天気に恵まれると、樹木の梢にオオルリの姿と美しい鳴き声に出会うでしょう。樹木の葉が遮らない今は野鳥観察に絶好です。

◆エゾエンゴサク

同じ株の花粉では受粉しても種子が付きません。このようなことを自家不和合性といいます。

ですから、昆虫の訪花が必要なエゾエンゴサクは、花の開花期間を長くして受粉の機会を増やします。

◆ニリンソウ

キンポウゲ科のアネモネ属です。普通1本の茎に花を2個つけるため二輪草の名がつけましたが、1花、ときには3花以上のこともあります。白い花は花卉ではなく、5個の萼片です。

◆ウグイス

さえずりはよく耳にします。一夫多妻で、雄は抱卵や育雛はせず、多くの雌を獲得するために春から夏までさえずります。ウグイスの語源はウグイは鳴き声、スは鳥を表す接尾語からきているとの説があります。

◆ヤブサメ

語源は声が藪に降る雨音のようだと「藪雨」の説があります。ウグイス以上に姿を見つけることは難しく林床の藪の中で生活しています。体長10cm、体重は8羽ほどの小さな鳥ですが、渡りの時期になると東南アジアに渡ります。

ゴミ拾いありがとうございます

ゴミ拾いを兼ねた観察会の参加ありがとうございます。春と秋のこの企画は野幌森林公園を気持ちよく利用して行くための行動です。参加していただいた皆さんの行いが公園を訪れるすべての人達に広がっていくことを期待したいものです。この行動を発展させゴミを拾うことからゴミを捨てない運動にしていきたいと思います。

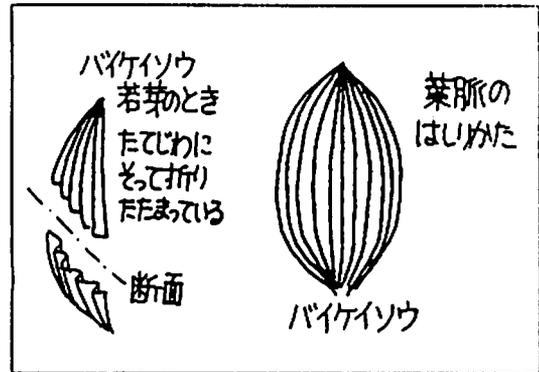
バイケイソウ (有毒植物)

公園内の林床にはミズバショウやザゼンソウに混じってバイケイソウの鮮やかな緑色があちこちで見ることができます。見るからにおいそいな山菜のようですが、全草が有毒です。特に根に毒性が強く、成分はアルカロイドのベラトミンやソラニンが含まれ、間違えて食べると口のしびれ、めまい、吐き気を催します。虫を殺す作用があることから、古くは殺虫剤として、トイレのうじ殺しに利用されていました。

バイケイソウの名は、花は白梅に、葉はランの一種ケイラン（葉に広くしわのあるラン）似ていることからきています。

バイケイソウの茎の断面を見ると年輪のようになっていますが、それは一枚一枚の葉の葉柄が円筒になっているためです。断面の年輪のように見えるのは葉柄の束なのです。ですから、茎のように見えている部分は正しくは茎ではありません。

ご存じのように、花は7～8月に咲き、茎の先に大型の円錐花序が立ち、緑白色の花を多数つけますが、発芽から開花までの期間は、順調に成長しても90年以上もかかり、葉が一枚の期間だけで40年ほどに及ぶと言われています。



エゾサンショウウオ

公園内の湿地帯の水溜まりや側溝にエゾサンショウウオの紐状のとぐろを巻いたらせん状の卵塊を見つけることができます。エゾアカガエルの大きな卵塊との違いはじっくり観察するとよくわかります。エゾサンショウウオの生態は主に樹林地とその水辺に生活を依存しています。

産卵のために集まってきた雌は水中に卵塊（卵ほう）を生みつけると、雄は卵塊に精子をかける体外受精をおこないます。産卵と受精が終わると雌も雄も水溜りから去っていきます。このように成体の雌と雄は産卵時だけ水中に入りますが、産卵地の選択性が強く、毎年ほぼ同じ場所に産卵するそうです。それ以外は陸上の湿気のある場所で虫などを食べて単独生活をしていると言われていますが、そのくわしい生態はよくわかっていません。

卵から孵った幼生はえらに枝状のふさをつけていて鰓呼吸ですが、成体は肺呼吸です。カエルとは違いエゾサンショウウオは鳴きません。

観察会情報

- 三角山登山観察会 5月23日(日) 10:00~14:00 緑花会前登山口(弁当持参)
ゆっくりと花を観察しながら登ります。大倉山までいきます。花と札幌の展望を楽しみながら歩きましょう。
- 観察会「初夏の森をのぞいてみよう」 6月6日(日) 10:15~12:00 野幌森林公園
森の自然教室集合
森の中は、一番活気に満ちています。野草や樹木の観察そして野鳥のさえずりを聞きながら森の中を歩いてみましょう。